

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 2021年 3月 31日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動	
企画名	
令和2年度厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動 YouTube 動画配信 「KanwacareTV 新たな一歩 ～感染症に配慮した診断時からの緩和ケア～」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
本学会ホームページ及び Facebook・Twitter・Instagram・LINE での告知、会員宛てメーリングリストでの案内、緩和ケア.net でのバナー広告及びダウンロード可能なチラシデータの掲載、YouTube 広告配信	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2021年1月29日(金)～プロローグを含めて全14回配信
実施場所	日本緩和医療学会(JSPM)公式 YouTube チャンネル： 〔 https://www.youtube.com/user/kanwacare 〕
対象	一般市民
具体的な実施内容： プロローグ「新たな一歩 ～感染症に配慮した診断時からの緩和ケア～」(2021/1/29 配信) https://youtu.be/6yCKtGfvHKI 第1回 「新たな一歩 ～感染症に配慮した診断時からの緩和ケア～」(2021/1/29 配信) https://youtu.be/auoq2wG7Quw 第2回 【医療現場からの声】新型コロナ院内感染を乗り越えた緩和ケア医が語る「コロナ禍における緩和ケア」(2021/3/18 配信) https://youtu.be/7G4RAsNNUG4 第3回 【医療現場からの声】緩和ケア医として関わった新型コロナの医療現場「新型コロナに対する緩和ケアの必要性」(2021/3/18 配信) https://youtu.be/2oCuFPQg9PI 第4回 【緩和ケア × 新型コロナ × 行動経済学】コロナで不安なときどうしたらいい？(2021/3/19 配信) https://youtu.be/4RM2_z9tsTs 第5回 【薬のことだけじゃない！】緩和ケアにおける薬剤師の役割(2021/3/19 配信) https://youtu.be/arPPdeD03A0 第6回 【医療連携・お金・仕事】緩和ケアにおけるソーシャルワーカーの役割(2021/05/14 配信) https://youtu.be/JCef4ImJNG8	

第7回 【がん患者からの声】痛みやつらさを医療者にうまく伝える方法 (2021/05/21 配信)

<https://youtu.be/0xkPHJ3rb0k>

第8回 【看護師にがん相談】誰でも相談できるがん相談支援センターの役割 (2021/05/28 配信)

<https://youtu.be/epZBYDxTF4M>

第9回 コロナ禍のホスピス・緩和ケア病棟はどうなっているか (2021/06/04 配信)

<https://youtu.be/Uu7aoHaaZ-Y>

第10回 がんと向き合うときの「こころのケア」 (2021/06/11 配信)

<https://youtu.be/3Zu9s-qp0WA>

第11回 自身ががん患者になった訪問診療医が語る「在宅緩和ケア」 (2021/06/18 配信)

<https://youtu.be/1L1AXzYfdkw>

第12回 緩和ケア医が がんになったとき (2021/06/25 配信)

<https://youtu.be/SAvr7uWKzoU>

第13回 【絶望の医療ではない！】腫瘍内科医から勧める緩和ケア (2021/07/02 配信)

<https://youtu.be/uWYpRedFGLM>

配信の様子

KanwacareTV
新たな一歩
～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～

プロローグ
日本緩和医療学会 委託事業委員長/愛知県がんセンター 下山 理史 先生
日本緩和医療学会 緩和ケア普及啓発WPG委員長/斗南病院 上村 恵一 先生
日本緩和医療学会 緩和ケア普及啓発WPG副委員長/淀川キリスト教病院 池永 昌之 先生
東京衛生アドベンチスト病院 尾藤 咲弥花 先生

疑問・心配・ご意見を是非お寄せください

KanwacareTV「新たな一歩～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～」プロローグ

KanwacareTV
新たな一歩
～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～

第1回
「日本緩和医療学会からのメッセージ」
日本緩和医療学会 理事長/神戸大学医学部附属病院緩和支援治療科 木澤 義之 先生

緩和ケアの領域の変化
・デバイスを使ったオンライン化
・病院内のWeb環境整備
※廣橋先生(本番組共演)の講話は第2回で詳しくご本人にお聞きします

KanwacareTV
新たな一歩
～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～

第2回
「病院で働く緩和ケア医からのメッセージ①」
永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター長 廣橋 猛 先生

リモート画会のメリット
遠く離れた人たちでも繋がれる
これまでになかった展開ができる

KanwacareTV
新たな一歩
～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～

第3回
「病院で働く緩和ケア医からのメッセージ②」
飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 部長 柏木 秀行 先生

新しい緩和ケアのかたちを
チャレンジしていく

KanwacareTV
新たな一歩
～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～

第4回
「行動経済学の立場からのメッセージ」
大阪大学大学院人間科学研究科 准教授 平井 啓 先生

行動経済学とは
損得勘定のような人の意思決定に関わる部分に
価値観など心理学的視点を交えて分析する学問

KanwacareTV
新たな一歩
～感染症に配慮した診療時からの緩和ケア～

第5回
「病院薬剤師からのメッセージ」
焼津市立総合病院 薬剤科 緩和薬物療法認定薬剤師 小野田 千晴 先生

自宅で使える薬を選んだり
薬局に情報を出しケアをお願いする

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第6回
「医療連携・お金・仕事の問題に関するメッセージ」
 大阪南医療センター 患者総合支援センター・がん相談支援センター
 医療福祉相談室長・患者支援室長・がん相談支援室長補佐
萬谷 和広 先生



資料の変化
 医療費の支出 ⊕ 休職による収入減

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第7回
「患者会からのメッセージ」
 全国がん患者団体連合会 副理事長
松本 陽子 様



受け止めてくれる医療者を見回してみる

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第8回
「病院看護師からのメッセージ」
 兵庫県立がんセンター 看護部看護長 がん相談支援センター担当
伊藤 由美子 先生



遠方にいる子供たちが治療を受ける親を氣にして相談

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第9回
「緩和ケア病棟・ホスピスからのメッセージ」
 宝塚市立病院 看護部 緩和ケア病棟
岡山 幸子 先生



大事な患者さんに感染症をうつさない

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第10回
「こころの専門家からのメッセージ」
 がん研究会 有明病院 腫瘍精神科 部長
清水 研 先生



人生の縁切を意識する
 という言葉がありますが

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第11回
「訪問診療医からのメッセージ」
 関本クリニック 院長
関本 剛 先生



コロナ禍の訪問診療
 ・訪問前に熱や体調などを電話で確認する
 ・がんの病状で熱、咳が出る場合がある

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第12回
「緩和ケア医ががんになったとき」
 海南病院 緩和ケア内科
大橋 洋平 先生



落ち込んで何となく 転移知らされたあの日
 がん治療始まり 愛まされずしてに無し
 ああ 勇気めぐる 天命のわが生き路
 今日を一日と 足し算命よ
 私は生く 手放して欲しい薬に
 私は生く さらば惟しむを

KanwacareTV
新たな一歩
 ～感染症に配慮した診察時からの緩和ケア～

第13回
「腫瘍内科医から勧める緩和ケア」
 がん研究会 有明病院 乳癌内科 部長
高野 利実 先生



できるだけ早い段階で緩和ケアを
 自然なものだとお伝えしている

効果について

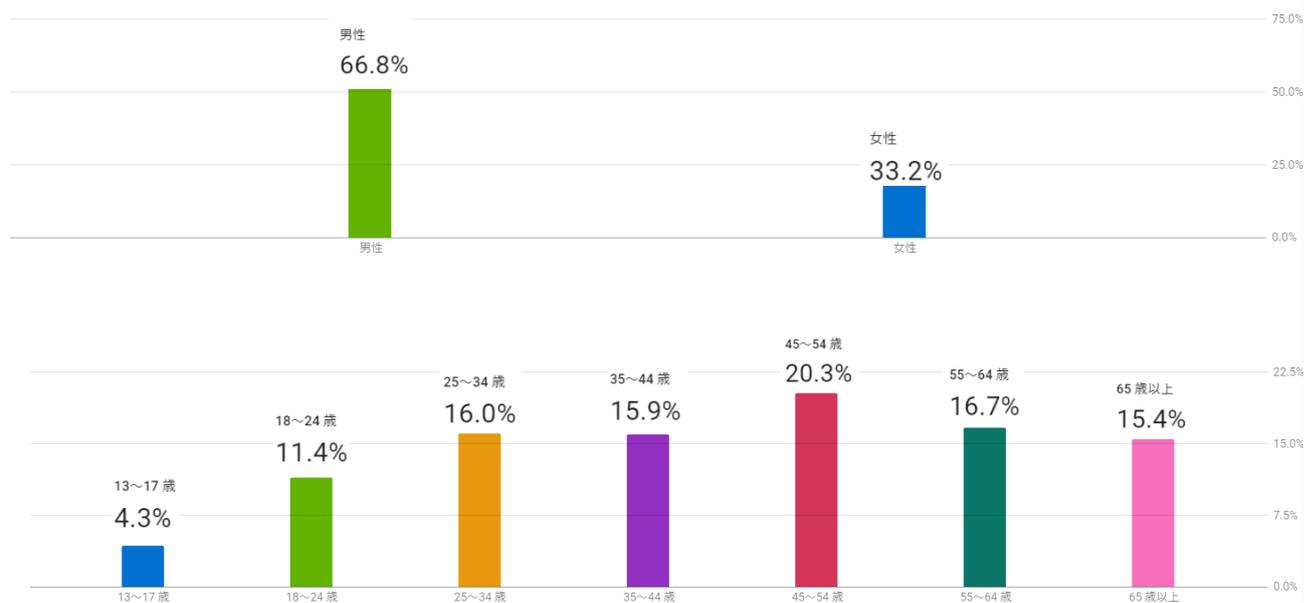
【動画視聴数およびチャンネル登録者数の推移(日別)】 ※左縦軸：視聴回数、右縦軸：チャンネル登録者数



【チャンネル登録者数】 ※2021年3月31日時点

950人（※動画配信前の2021年1月28日時点は220人）

【属性】



【総括】

視聴場所を問わず幅広い年齢層に視聴されて、従来の一ヶ所の会場で開催する市民公開講座では届かなかった層にも届けることが出来た。また、YouTube 広告配信の効果に関して、趣味性の高くない動画は広告をみてすぐに視聴されづらい傾向があることから、指標を「KanwacareTV の視聴数増加」とした場合、今後は継続的に地道に出稿していくことを検討する必要がある。一方、「緩和ケアの認知度アップ」を指標とした場合、広告が多く再生された影響により、チャンネル全体の視聴数が増え、広告のユニーク視聴数（動画を視聴した実人数）約6万人に「緩和ケア」という言葉が届いたこととなった。